



# ら び っ く La・BOOK

5月号

No.11

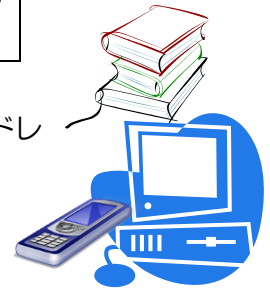
## インターネット予約サービスが始まります！

開始 5月20日(月)午前9時～

安曇野市図書館の利用登録をされている方で、パスワード管理ができ、メールアドレスをお持ちであればご利用いただけます。

- ★自宅のパソコンや携帯電話から、本などの予約ができます。
- ★利用状況の確認ができます。
- ★館内の検索機から、貸出中の資料の予約ができます。
- ★予約本などの取り置き期間は、ご連絡の翌日から7日間（休館日を除く）となります。
- ★返却期限を過ぎた本などをお持ちの場合、予約・追加貸出はできません。

なお、来館していただいた利用者優先のため、インターネット上で貸出可能であっても、すぐにお取り置きできない場合がありますのでご了承ください。



## 堀金図書館の

### おはなしのへや

毎回“おはなしパレット”の皆さんが、いっぱいのお楽しみを演出してくれます。

今年度で15年目を迎え、地域みなさんが楽しみに待っていてくれます。

☆実施日は？ 毎月第3火曜日

5月21日(火)、6月18日(火)...

☆時間は？ 乳幼児向け 10:30～11:00  
幼児以上 16:20～16:50

☆場所は？ 児童コーナー

☆内容は？ 絵本の読み聞かせ・紙芝居・手遊びなど

☆感想は？ 床に座った子どもたちが、紙芝居『モモちゃんが赤ちゃんだったとき』をじっと見つめ、お話の世界にすっかり入り込んでいました。心温かい時間が流れ、“継続は力なり”のことばのとおり、親子が絵本に親しむことで、豊かな育ちがありました。



## 中央図書館

### 奮闘!?調べもの日記(レファレンス)

#### 早春賦の作詞家について知りたい

まず、767の唱歌の棚で「早春賦」について調べます。「日本童謡事典」より、作詞家は“吉丸一昌(よしまるかずまさ)”とあります。



1873-1916。明治～大正時代の国文学者。東京音楽学校(現東京芸大)の教授。文部省唱歌教科書編纂委員となり、明治末期から大正初期にかけて「早春賦」「木の葉」「故郷を離るる歌」(ドイツ民謡)「蜚狩り」など多くの唱歌を作詞した。大分県臼杵市出身。東京帝大卒。

さらに郷土コーナーの唱歌の棚では、吉丸氏が大町中学(現大町高校)の校歌を作詞していることが分かりました。そこで大町高校について調べると、吉丸氏の人となりや安曇野との関わりが詳しく書かれています。

九州で生まれ育った吉丸氏にとって、安曇野の春は早春賦の歌詞にある通り、厳しい冬の名残を感じさせるものだったのでしょう。「早春賦」は今年誕生100年を迎え、今なお多くの人に愛され、歌を通じた交流の輪が広がっています。

#### 【関係資料】

『日本童謡事典』 東京堂出版 2005年

『唱歌・童謡ものがたり』 岩波書店 1999年

『信州ふるさとの歌大集成』 一草舎出版 2008年

『大町高校ものがたり』 郷土出版社 1990年

『唄のふるさと』 信濃毎日新聞社 1994年

# 4月貸出ランキング

## 一般書

- 1 神去なあなあ夜話／三浦しをん
- 〃 人質／佐々木譲
- 3 何者／朝井リョウ
- 4 虚像の道化師／東野圭吾
- 〃 空飛ぶ広報室／有川浩
- 6 あたしんち 5／けらえいこ
- 〃 55歳からのハローライフ／村上龍
- 〃 ジョン・マン 望郷編／山本一力
- 〃 ソロモンの偽証 第3部／宮部みゆき
- 10 海賊とよばれた男 下／百田尚樹
- 〃 告白／湊かなえ

## 児童書

- 1 かいけつゾロリシリーズ／原ゆたか
- 2 はらぺこあおむし／エリック・カール
- 3 バムとケロのシリーズ／島田ゆか

## AV資料

- 1 トムとジェリーの大冒険／フィル・ローマン監督
- 〃 武士の一分／山田洋次監督
- 3 おじゃる丸／マロのゆかいな世界／大地丙太郎
- 〃 SEASONS COLOURS—春夏選曲集—／松任谷由実
- 〃 ハリー・ポッターと炎のゴブレット／マイク・ニューウェル監督

## 三郷図書館休館のお知らせ

年1回の特別整理期間と休館日のため、5月27日～6月3日の8日間は休館しますので、ご理解とご協力をお願いします。



## 私と図書館

子どもと本をつなぐ  
ポケットの会 青木裕子  
私たち『ポケットの会』は、図書館ボランティアとして「子どもと本をつなぐ」活動をしている。普段、私たちが出会った子どもたちは、お話が好きでとてもよく本を読んでいる。でも、学校の図書室の本はほとんど読んじゃったとか、好きなシリーズの本はいつも貸出中で借りられないという子どもも多い。あるいは、読みたい本がわからないという子どももいる。それはそうだが、読んでみなければわからない。いかどうかわからない。そんな子どもたちの力になれる大人でありたいし、行きたい時に行けて学校にはない本もあって、ちょっと背伸びした本や小さい子どもも気分に戻る本も自由に手に取れる公共図書館であってほしい。で、よかったら「これ面白かったよ」なんて教えてくれたら……オバさんは最高に幸せだ。



## 本のソムリエ（職員）のおすすめ本

### 表紙

## 一般書 『虹の岬の喫茶店』

森沢明夫／幻冬舎

岬の先端にある喫茶店。経営者女性と訪れる人々の交流が、淡々綴られています。短編集ですが、それぞれの物語は読むにつれ、どこで繋がっていることに気づきます。悲しみを抱え、悩み疲れて訪れる人達が女性とのやりとりの中、しだいに癒されていく様がじんわりと伝わってきます。

女主人が客の話や様子から選曲し、お店で流す曲「アメイジンググレイス」「ラブミーテンダー」等が短篇の題名になっています。（豊科図書館一般書担当）

## 児童書 『ずるやすみにかんぱい!』

宮川ひろ／童心社

小学校3年生の雄介は些細な失から、周囲にからかわれてしまいます。雄介はお父さんに「学校へいくなかったときってあった？」と聞きます。からかわれていることを知ってお父さんは「あしたは〈ずるやすみ〉

をするといい。早いうちに、力をもらいにいこう」と提案します。〈ずるやすみ〉をすることで、雄介はいったいどんな力をもらうことができるのでしょうか？学校へ行きたくなくなったらどうすればいいのか、〈ずるやすみ〉はいいのか、親子で考えさせられる一冊です。（豊科図書館児童書担当）

### 表紙

## 編集・発行・お問い合わせ



- |       |          |
|-------|----------|
| 中央図書館 | ☎84-0111 |
| 豊科図書館 | ☎71-4022 |
| 三郷図書館 | ☎76-3078 |
| 堀金図書館 | ☎72-5796 |
| 明科図書館 | ☎62-1122 |

図書館ホームページ(蔵書・資料の検索もできます)  
<http://www.city.azumino.nagano.jp/tosho/index.htm>

## ※編集後記※

「雪形」は、春を告げる山の合図ですが、今年は天候不順のためか、雪形が出たり消えたりしている。

安曇野からは、常念岳の「常念坊」「万能嶽」「蝶ヶ岳の「蝶」、東天井岳の「白い仔犬」、爺ヶ岳の「種まき爺さん」等が望める。北アルプスが、田の水鏡に美しい季節です。

